学童期等に受ける定期予防接種

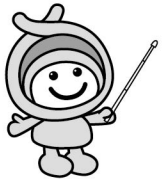
※標準的な接種期間とは、病気の性質などからこの期間に接種を受けることが最も望ましいと考えられる期間です。

ワクチンの種類		対象者	標準的な接種期間※	接種回数及び接種間隔
日本脳炎	2期	9歳から13歳の誕生日の前日まで	9歳から10歳の誕生日の前日まで	1回
二種混合(ジフテリア・破傷風)		11歳から13歳の誕生日の前日まで	11歳から12歳の誕生日の前日まで	1回
HPV感染症(子宮頸がん)	シルガード9(9価)	12歳となる日の属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日までにある女子(小学校6年生～高校1年生相当の女子)	中学校1年生の間	〈1回目の接種を14歳までに受ける場合〉5か月以上の間隔をおいて2回。 〈1回目の接種を15歳になってから受ける場合〉2か月の間隔をおいて2回接種した後、1回目の接種から6か月の間隔をおいて1回。ただし、当該方法をとることができない場合は、1か月以上の間隔をおいて、2回接種した後、2回目の接種から3か月以上の間隔において1回。
	ガーダシル(4価)			2か月の間隔をおいて2回接種した後、1回目の接種から6か月の間隔をおいて1回。 ただし、当該方法をとることができない場合は、1か月以上の間隔をおいて2回接種した後、2回目の接種から3か月以上の間隔をおいて1回。
	サーバリックス(2価)			1か月の間隔をおいて2回接種した後、1回目の接種から6か月の間隔をおいて1回。 ただし、当該方法をとることができない場合は、1か月以上の間隔をおいて2回接種した後、1回目の接種から5か月以上、かつ2回目の接種から2か月半以上の間隔をおいて1回。

子宮頸がん予防ワクチン接種のキャッチアップ接種について

子宮頸がん予防ワクチンの積極的な勧奨を差し控えている間に定期接種の対象であった平成9年度生まれから平成20年度生まれまでの女子で、令和4年4月1日から令和7年3月31日の期間に1回でもワクチン接種をしている人は、令和8年3月31日まで、残りの回数分の接種が可能です。

対象	対象者	接種期間	接種方法
日本脳炎特例	平成17年4月2日から平成19年4月1日以前に生まれた人	20歳の誕生日の前日まで	1期初回・追加の接種が終了していない場合、1期3回の残り回数を接種。 1期追加の接種終了後、1回接種(1期と2期の接種間隔については、健康保健センターへお問い合わせください。) ※日本脳炎ワクチンは、妊娠中又は妊娠している可能性のある方の場合は、原則接種しないこととなっています。



母子健康手帳は、小学生になると開く機会もめっきり少なくなり、棚の奥底へ…ということもあるかと思いますが、将来、お子様の進路によっては、予防接種の履歴を求められることがあります。
保健センターでも定期予防接種の接種履歴を管理していますが、データには保存期限があるため、確認できない場合がありますので、母子健康手帳はなくさないように保管しておきましょう。

広告

内科・リウマチ科・小児科
医療法人社団 サマリア会
西上尾第二団地診療所
医師 山上 敬司
ほぼすべての予防接種が接種可能です
予防接種は原則予約不要です
診療時間 午前 9時～12時30分 / 午後 3時～6時30分(土曜日は午前中のみ)
休診日 : 木曜 日曜 祝日
上尾市小敷谷77-1 3-1-101
Tel 048-725-2367
Fax 048-725-2492

広告

かわかみこどもクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9時～12時30分	○	○	○	○	○	○
午後2時～3時	予防接種		／	予防接種		2時～5時
午後3時～6時	○	○	／	○	○	

上尾市藤波3-188 TEL. 048-789-3110
HP : www.kpc.kids.coocan.jp/

広告

たかのこどもクリニック
こどもの成長を、見守り、見続け、見届ける。
そのような小児科専門医*ならではの医療をお届けしたいと思っています。
*：日本専門医機構認定 小児科専門医
診療時間、休診日等、詳細はHPまで
上尾市緑丘3-4-27 TEL 048-776-8181
ハイハイ
https://takano-kodomo.jp